

群 歯 発 第 3 1 7 号  
令 和 8 年 9 月 1 日

関 係 各 位

(公社)群馬県歯科医師会  
会 長 村 山 利 之  
地域保健 佐 野 公 永  
担当常務

( 公 印 省 略 )

「令和8年度第1回多職種協働講習会（令和8年度8020県民運動推進特別事業）」  
の開催について

秋涼の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は当会の会務運営にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

健康日本21における基本的な方向のひとつである「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を実現するためには、歯・口腔に関する生活習慣とともに、栄養・食生活の改善が重要であり、骨太の方針においても、リハビリテーション、栄養管理及び口腔管理の連携・推進を図ることが明記されました。

第1回目の今回は、患者に寄り添う訪問診療を行いながら、エンドオブライフ・ケア協会の理事として看取りに関わる人材育成にも取り組んでおられる、めぐみ在宅クリニック院長の小澤竹俊先生をお迎えし、ご講演いただきます。小澤先生は、NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」等、数々のメディア出演でもご活躍されています。

患者様にとって「わかってくれる人」になるための学びの機会となりますので、多数の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

記

日 時： 令和8年12月5日（土）午後7時00分～午後9時00分

講 師： 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会

代表理事 小澤 竹俊 先生

演 題： 『ユニバーサル・ホスピスマインド』を学ぶ

～歯科医療従事者が在宅医療などで臨床応用するために～

会 場： 群馬県歯科医師会 5階ホール

開催形式： 集合研修（会場のみ）

申込方法： 下記 URL もしくは QR コードからの申込のみとさせていただきます。

<https://forms.gle/h3vCoUqMTEGF1d877>

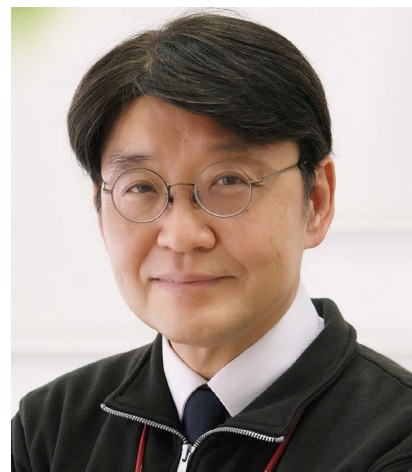
申込期間： 令和8年9月18日（月）～12月2日（水）

※ URL および QR コードでのお申し込みができない場合には、  
県歯事務局までご連絡ください。（TEL 027-252-0391）



## 講 師

めぐみ在宅クリニック 院長  
一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会  
代表理事 小 澤 竹 俊 先生



## 演 題

『ユニバーサル・ホスピスマインド』を学ぶ  
～歯科医療従事者が在宅医療などで臨床応用するために～

## 抄 録

在宅医療や高齢者歯科医療の現場では、口腔内の問題だけではなく、病状の進行、食べることの困 難、外見や会話機能の変化、家族への負担感など、解決が難しい苦しみを抱える患者・家族と関わる機会が増えています。そのような場面では、問題を解決する専門的技術に加えて、苦しむ人が「わかってくれる人」と感じられる関わりが求められます。今回の講演会では、解決が難しい苦しみが残る中でも、人が穏やかさを取り戻し、Well-Being を実感できる可能性を大切にする「ユニバーサル・ホスピスマインド」を学びます。苦しみを「希望と現実の開き」と捉え、本人の支えとなる関係、選ぶことのできる自由、過去から未来へ続く時間を見いだす視点を紹介します。また、反復、沈黙、問いかけを用いた援助的コミュニケーションを、歯科訪問診療、口腔ケア、摂食嚥下支援、終末期の意思決定支援などの具体的場面に応用する方法を考えます。地域や在宅の現場で患者・家族に関わるすべての人にユニバーサル・ホスピスマインドが届きますように。

## 略歴・職歴

1963 年東京生まれ。世の中で一番苦しんでいる人のために働きたい と願い、医師を志す。1987 年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業。1991 年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。救命救急センター、農村医療に従事後、1994 年より横浜甕生病院 内科・ホスピス勤務、1996 年にホスピス病棟長となる。2006 年めぐみ在宅クリニックを開院、院長として現在に至る。「自分がホスピスで学んだことを伝えたい」との思いから、2000 年より学校を中心に「いのちの授業」を展開。2013 年より、人生の最終段階に対応できる人材育成プロジェクトを開始、多死時代にむけた人材育成に取り組む。めぐみ在宅クリニック院長。一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会 代表理事。